

生活環境

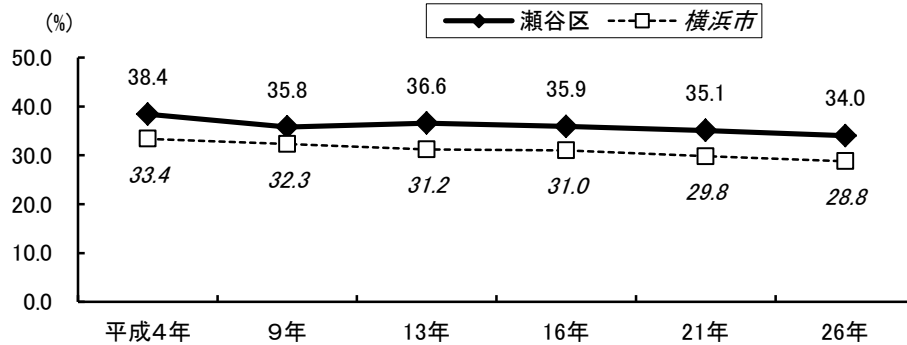
公園・緑

● 区別公園数・公園面積等及び緑被率

区名	公園(平成25年度末)				緑被率 (平成27年3月末)
	公園数	公園面積(ha)	区民1人当たり 公園面積(m ²)※	区域面積に占め る公園の割合※	
横浜市	2,642	1,795.8	4.9	4.1%	28.8%
鶴見区	137	72.4	2.6	2.2%	13.1%
神奈川区	151	84.0	3.6	3.6%	22.0%
西区	50	27.5	2.8	3.9%	11.6%
中区	86	100.0	6.8	4.8%	14.0%
南区	131	42.8	2.2	3.4%	14.4%
港南区	178	79.5	3.7	4.0%	22.1%
保土ヶ谷区	163	96.4	4.7	4.4%	30.0%
旭区	202	178.4	7.2	5.4%	35.0%
磯子区	118	43.8	2.7	2.3%	26.9%
金沢区	203	292.9	14.4	9.5%	31.5%
港北区	166	129.4	3.8	4.1%	25.1%
緑区	150	126.5	7.1	5.0%	41.4%
青葉区	230	101.2	3.3	2.9%	30.0%
都筑区	138	160.1	7.6	5.7%	31.8%
戸塚区	217	128.2	4.7	3.6%	36.5%
栄区	128	60.7	4.9	3.3%	40.6%
泉区	97	35.2	2.3	1.5%	37.6%
瀬谷区	97	36.8	2.9	2.1%	34.0%

資料：横浜市統計書（※は瀬谷区で算出）
（緑被率は環境創造局）

● 緑被率の推移



緑被率：緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。
なお、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、概ねの傾向を示したものです。

● 瀬谷区の主な緑地 (平成26年3月末現在)

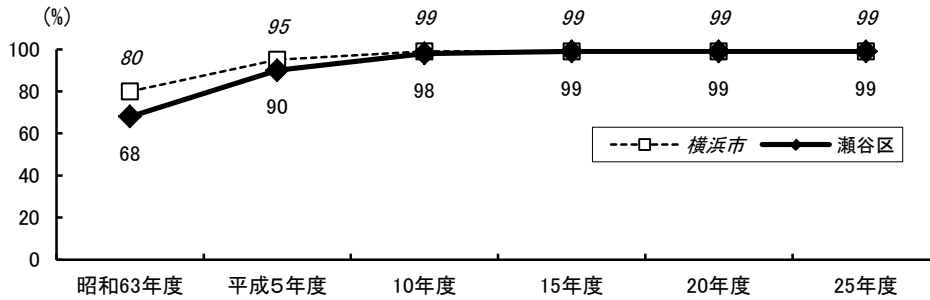
	指定年月	指定面積(ha)	指定場所	備考
瀬谷市民の森	昭和50年12月	19.1	瀬谷町・東野台・東野	
東山ふれあい樹林	平成4年4月	1.8	宮沢二丁目	
宮沢ふれあい樹林	平成4年11月	2.4	宮沢一丁目	
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区	平成5年4月	2.0	宮沢三丁目	
東山特別緑地保全地区	平成15年11月	1.8	宮沢二丁目	東山ふれあい樹林と全域重複指定
宮沢特別緑地保全地区	平成17年10月	2.2	宮沢一丁目	うち2.1haは宮沢ふれあい樹林と重複指定

資料：環境創造局

生活環境

下水道

●公共下水道普及率の推移（各年度末現在）



資料：横浜市統計書

道路

●道路延長・道路面積（平成26年4月1日現在）

区分	道路延長			道路面積			
	道路延長 (m)	舗装延長 (m)	舗装延長率 (%)	道路面積 (㎡)	舗装面積 (㎡)	道路率※ (%)	
横浜市	国道	113,877	113,877	100.0	2,704,361	2,704,361	13.2
	県道	200,135	200,135	100.0	2,989,543	2,989,543	
	市道	7,381,774	7,254,888	98.3	48,369,615	47,957,601	
	有料道路	107,686	107,686	100.0	3,571,380	3,571,380	
	計	7,803,472	7,676,587	98.4	57,634,899	57,222,885	
瀬谷区	国道	780	780	100.0	31,660	31,660	10.8
	県道	16,873	16,873	100.0	216,601	216,601	
	市道	285,912	272,187	95.2	1,556,743	1,513,135	
	有料道路	1,428	1,428	100.0	44,890	44,890	
	計	304,993	291,268	95.5	1,849,894	1,806,286	

※道路率：行政区面積に対する道路面積の割合

資料：横浜市統計書

交通

●相模鉄道線の乗降車人員（平成25年度末）

（単位：千人）

	乗車人員			降車人員		
	総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
横浜駅	77,273	52,908	24,366	77,717	52,908	24,809
二俣川駅	14,596	7,964	6,632	14,412	7,964	6,447
三ツ境駅	10,843	6,705	4,139	10,986	6,705	4,281
瀬谷駅	8,101	5,259	2,842	7,908	5,259	2,648

●相模鉄道線の1日当たりの乗降車人員の推移

（単位：人）

	平成20年	21年	22年	23年	24年	25年
横浜駅	437,820	431,348	428,223	420,242	421,165	424,631
二俣川駅	81,221	80,884	80,329	79,122	79,604	79,473
三ツ境駅	60,706	59,854	59,664	58,494	59,223	59,806
瀬谷駅	43,162	42,834	42,887	42,194	42,866	43,860

資料：横浜市統計書

●瀬谷区自動車保有台数（平成26年3月31日現在）

（単位：台）

総数	登録自動車					小型二輪	軽自動車	
	貨物用	乗合用	乗用	特殊用途	大型特殊		軽四輪	軽二輪
57,848	4,365	103	35,083	1,046	104	1,850	13,116	2,181

資料：横浜市統計書（ただし、軽二輪は次年度当初の軽自動車税課税台数に基づく）

生活環境

ごみ・環境

●瀬谷区ごみ収集状況

(単位:トン)

	燃やすごみ	ビン・缶 ペットボトル	プラスチック製 容器包装	古紙・古布
平成21年度	20,050	1,824	1,732	280
22年度	19,489	1,838	1,750	193
23年度	20,964	1,819	1,800	66
24年度	20,743	1,825	1,780	75
25年度	20,227	1,820	1,792	5

資料：資源循環局



「横浜3R夢」マスコット イーオ

●二酸化窒素等測定状況

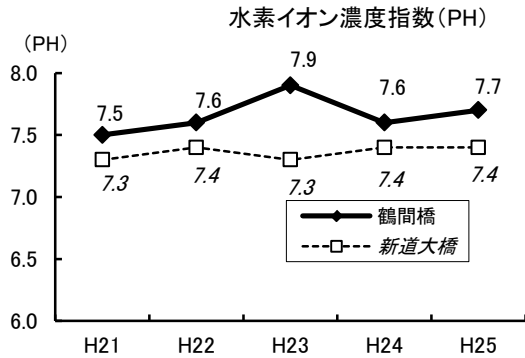
測定地点:南瀬谷小学校

測定項目	H21	H22	H23	H24	H25	備考
二酸化窒素 (ppm)	0.018	0.017	0.017	0.017	0.014	呼吸とともに人体に取り込まれ、呼吸器疾患の原因になります。
二酸化硫黄 (ppm)	0.004	0.004	0.004	0.001	0.001	呼吸器疾患の原因になったり、動植物に被害を及ぼしたりします。
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.027	0.026	0.026	0.025	0.028	気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の原因になります。
光化学オキシダント(時間)	340	402	340	287	425	光化学スモッグの原因となる大気中の酸化性物質の総称のことです。

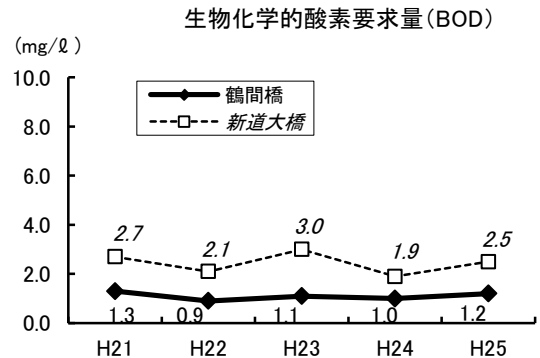
※光化学オキシダントは昼間時間帯(5時~20時)において1時間値が0.06ppmを超えた時間数。その他は年平均値。

資料：横浜市統計書

●境川の水質



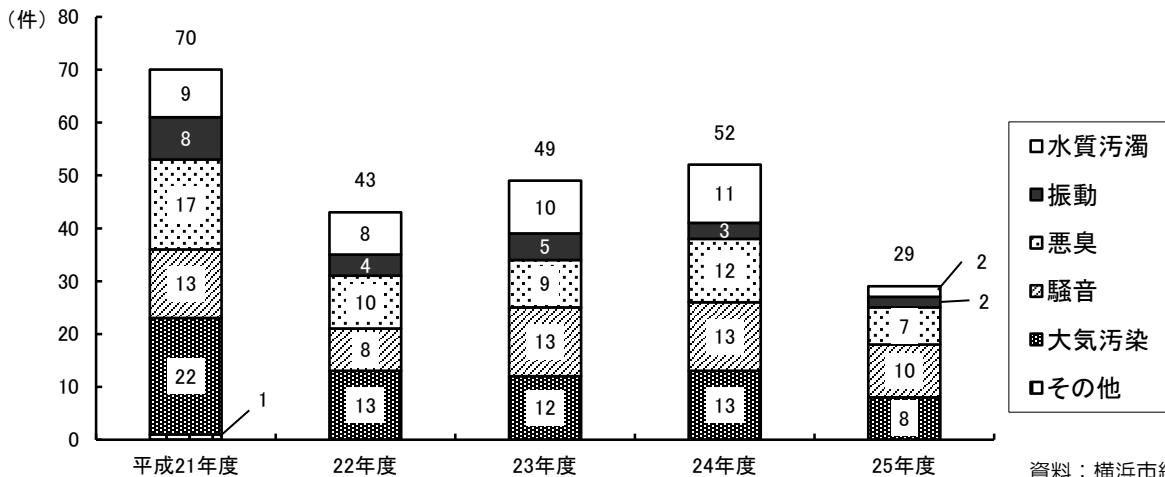
※水素イオン濃度指数とは酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、7より小さい場合が酸性、大きい場合がアルカリ性を表します。



※BODとは水中の微生物が有機物を分解するのに要した酸素量のこと、数値が高いほど水が汚れていることを示しています。

資料：横浜市統計書

●瀬谷区公害問題苦情発生件数の推移



資料：横浜市統計書

生活環境

消 防

●瀬谷区火災発生件数の推移

	平成22年	23年	24年	25年	26年	
火災件数(件)	33	48	26	40	45	
出火原因	放火(疑い含む)	8	25	12	18	18
	たばこ	5	6	1	4	3
	食用油過熱出火	2	0	0	1	3
	火遊び	0	5	0	0	2
	コンロ	1	1	2	3	3
	その他	17	11	11	14	16
焼損床面積(m ²)	322	83	139	877	158	
死者(人)	2	0	0	1	2	
負傷者(人)	7	3	5	8	5	

資料：瀬谷消防署



●瀬谷区救急出場件数の推移

(単位:件)

	平成22年	23年	24年	25年	26年	
出場件数	5,286	5,675	5,579	5,673	5,773	
内訳	急病	3,605	3,925	3,931	3,911	3,960
	一般負傷	838	893	829	962	1,020
	交通事故	507	533	517	440	445
	自損行為	58	54	43	46	47
	加害	38	26	33	26	30
	労働災害	27	29	27	40	33
	火災事故	31	27	19	25	23
	その他	182	188	180	223	215

資料：瀬谷消防署



警 察

●瀬谷区内刑法犯認知件数の推移

(単位:件)

	平成22年	23年	24年	25年	26年	
計	1,466	1,498	1,174	1,461	1,087	
内訳	窃盗犯	1,201	1,198	955	1,099	828
	凶悪犯	5	11	9	6	5
	粗暴犯	64	73	80	79	72
	知能犯	39	33	33	44	38
	風俗犯	6	14	5	12	11
	その他	151	169	92	221	133

資料：瀬谷警察署



●瀬谷区内交通事故発生状況の推移

	平成22年	23年	24年	25年	26年		
件数(件)	630	593	563	551	539		
路線別(件)	一般国道246号	23	11	30	29	17	
	県道	横浜厚木線	68	62	63	43	45
		丸子中山茅ヶ崎線	64	68	54	57	40
		阿久和鎌倉線	13	17	13	8	8
		瀬谷柏尾線	53	73	54	45	56
		環状4号線	101	71	80	77	80
	市道	五貫目第78号線	28	24	26	33	29
		その他	259	252	228	241	247
その他の道路	21	15	15	18	17		
死者数(人)	1	0	3	4	1		
重傷者数(人)	17	10	17	20	28		
軽傷者数(人)	746	678	654	599	613		

資料：瀬谷警察署